

◎ 県との間で、協定内容に係る最終的な内容確認を行いました。

互いの強みやネットワーク等を活かせるよう、多言語支援センターの役割について明記するとともに、災害に備えての体制整備として、互いに情報の共有化を図り、マニュアルの整備、研修・訓練の実施に努めることとなりました。

これでようやく災害時の外国人住民支援の枠組みが見えてきたように感じます。ご協力いただいた関係者のみなさま、1年にも及ぶ真摯な協議や検討、本当にありがとうございました。

しかし、、、

本番はこれからですね。今年度検討したことをもとに、有事の際に“あってよかった～！”とだけ思っていただけの多言語支援センターの運営ができるよう、協力者を増やすとともに、研修を充実させスキルアップを図っていきたいと思います！

みなさん、どうぞこれからも、この『多言語支援センター』を物資・資金・精神面で応援くださいますよう、よろしくお願いいたします！！

※今後の予定

- ・ 災害時の外国人住民支援に係る協定を県と締結する予定（平成 25 年 4 月）
- ・ 平成 25 年度も引き続き、災害に備えての体制整備に努めてまいります！